

第4号

かきがい

題字揮毫 大杉 正



南濃町だんだん公園でボランティア活動をする会員

目次

新理事長就任あいさつ
平成二十一年度総会

平成二十年度事業報告

発注者を訪ねて

要請（市長・市議会議長へ）
お知らせ（岐阜県連合会）

活動状況（写真）

会員の声

会員	日比	正善
会員	藤岡	靖子
会員	森島	登
会員	宮脇	幸子

役員の紹介

会員募集

真心を込めてお手伝い

編集後記

（当広報誌に掲載されます個人名について
は、全て敬称を略させていただきます。）

⋮ ⋮ ⋮ ⋮
8 8 8 7

⋮ ⋮ ⋮ ⋮
6 5 4 4 4
3

⋮ ⋮
2 2

（社）海津市シルバー人材センター URL <http://www.kaizu-silver.jp>

〒503-0311 海津市平田町仏師川483 TEL 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151 E-mail kaizu-sjc@comet.ocn.ne.jp



理事長
神野 眞澄

生きがいを求めて 新しい仲間づくりを

平素は、センターの運営にあたりまして、海津市、企業、市民の皆様から温かいご支援ご理解を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の未會有の経済危機を受けましてセンターにおきましても、会員各位外の努力にもかかわらず、契約額や会員数の減少に見舞われております。このようないでセンターの現状と課題を考えてみたいと思います。

第一は、第一線を退く多くの団塊世代を受け入れることができるのか、高年齢会員等の社会参加活動をどう進めるのかです。

どのような仕事ができるのか、求める仕事と依頼された仕事がうまくマッチングするなど誰もがお持ちの関心事です。新しい就業分野のさらなる開拓と拡大に加えて広報紙等による会員にお祈りします。

への情報提供をきめ細やかに行う必要があります。

年齢にかかわりなく働く、

しかし「できること」を「できる範囲で」。本年六月会員らが

南濃町奥条のだんだん公園一帯で清掃ボランティア活動をしました。

多様な社会参加の一つの例ではありますが、これからも

取り組んでまいります。

第二は、全国のセンターが進める会員数100万人達成の一翼を担うことです。

先の団塊世代に加え、女性会員の拡大を重点として、魅力ある職場づくりをしながら会員増を図つてまいります。

第三は、海津市と連携して、教育、子育て、介護、環境の四分野を重点に企画提案による事業、国の緊急雇用創出事業を積極的に推進してまいります。

私も駆け出しの理事長でありますが、安心して暮らせる高齢社会のため微力を尽くす所存であります。各位におかれてもご健康でご活躍されますことを切

平成二十一年度総会

平成二十一年度第一回通常総会を五月二十七日に海津市

文化センターで開催しました。

総会は、理事長安立敏行の挨拶の後、県議会議員森正弘様、海津市長松永清彦様、市議会議長代理副議長森昇様から祝辞を頂きました。

議案は次のとおりです。

第一号議案 平成二十年度

収支補正予算の専決処分

の承認について

第二号議案 平成二十年度

事業報告の承認について

第三号議案 平成二十年度

収支決算の承認について

第四号議案 役員の選任について

第五号議案 理事長に対する権限委任について

これらの五議案はいづれも慎重審議の結果、原案どおり可決承認されました。

以上が総会のあらましです。



第四号議案の役員選任で新役員が決定した後、臨時理事会を開催して、互選により、新理事長に神野眞澄氏が選任され、副理事長に森川昇氏が再任されました。又、安立敏行理事長は勇退されました。ありがとうございました。

事業報告及び決算報告の概要については次ページ、選任された役員については、七ページに掲載をさせて頂きました。

以上が総会のあらましです。

平成二十年度

事業報告

表1
数字で見るシルバー人材センターのあゆみ

年度	会員数(人)			受注件数(件)			契約金額(千円)			配分金 (千円)	就業実人数 (累計)	就業延べ人数			
	男性	女性	合計	民間			合計	公共	民間						
				家庭・個人	独自	以外									
18年度	311	274	585	1,003	1,306		2,309	130,026	114,427	244,453	225,710	474	53,315		
19年度	332	279	611	222	587	0	237	1,046	131,689	128,699	260,388	240,663	501	58,294	
20年度	344	283	627	278	571	0	242	1,091	134,536	113,221	247,757	227,622	491	54,237	

(注)平成19・20年度の受注件数は、年間契約は1件として計上。

一、受託事業

海津市からの発注は増加し

ましたが、経済不況もあり、

企業からの発注は減少し、全

体では前年に比べ約四・九%の減少となりました。

一、普及啓発事業

市内全戸に広報誌「いきが

い」を配布しました。また、

当センターのホームページを立ち上げました。

一、就業機会開拓提供事業

より多くの会員に就業機会が与えられるよう、新規事業の開拓及び就業等の向上に力を入れました。

一、安全対策事業

安全・適正就業委員及び地区安全対策員を配置し、安全・適正就業委員会及び巡回パトロールを実施しました。

一、会員福利厚生事業

会員一人当たり一回参加の一日研修を通じて、会員相互の交流を深め、親睦を図りました。

(研修先)

静岡県浜名湖（十月一日）
富山県氷見（十月六日）

一、役職員研修

県連合会の主催する研修に参加するほか、先進地視察を行いました。

(研修先)

社団法人安城市シルバー人材センター（愛知県）

平成二十年度を振り返って

シルバー人材センターでは七月末現在約五六〇名の会員登録があり、さまざまな職場で一人ひとりの特技を生かし活躍をしておられます。先述のとおり、平成二十年度は、民間企業の受注の落ち込みがありました。一方では、公共事業の剪定・草刈・遺跡分布調査・エコドーム管理等の受注を受けて契約金額を伸ばしました。また、平成二十年度の事故件数は十六件あり、蜂刺されが六件と高い割合を占めました。

表2
職種別配分金額

職種	平成19年度	平成20年度	前年比	主な仕事内容
技術	14,260,601	14,656,373	395,772	運転
技能	剪定等	18,405,050	21,365,993	2,960,943 剪定・襖張り
	その他(プラスチック加工等)	24,282,219	10,811,426	△ 13,470,793 プラスチック工場 部品加工工場
事務	942,150	3,612,800	2,670,650	図書整理事務 調査事務
管理	31,502,600	32,407,475	904,875	庁舎管理
折衝・外交	1,987,830	1,241,990	△ 745,840	広報誌配布 店員
一般作業	草刈り	18,305,200	21,976,150	3,670,950 草刈り 芝刈り
	草取り	7,664,950	8,281,700	616,750 草取り
	清掃	32,405,625	31,991,693	△ 413,932 屋内外清掃
	その他	64,791,812	56,706,062	△ 8,085,750 屋内外工場作業 農作業
サービス	学童保育	24,282,800	22,692,900	△ 1,589,900 学童保育指導員
	その他	1,833,000	1,878,400	45,400 水屋ガイド
合計		240,663,837	227,622,962	△ 13,040,875



南濃コンクリート工業(株) 海津工場を訪ねて

八月の去る暑い日に、南濃コンクリート工業株海津工場を突然訪問しました。

海津工場の岩田工場長さんに「山田社長さんには当センターの広報誌に掲載の旨了承を得ていますので、会員の仕事中を写真に撮ります。」とお断りし、撮ったのが左の写真です。現在は二人一組でコンクリート製品に貼付けられた石を磨く仕事です。この仕事は、秋から春にかけての冬の間、四人一組位で行つていましたが、本年からは年中通して行つております。

山田社長さんからは、「女性の方で、お二人位追加でお願いできなか。」とお聞きしております。当センターとしても一生懸命探ししております。この欄を読まれた方は、ご希望の方は、事務局までお尋ね下さい。



お知らせ (岐阜県シルバー人材センター連合会)

シニア就業支援プログラム事業 (新規事業)

登録料無料

雇用・就業や社会参加などを希望する55歳以上の高年齢者を対象に多様な関係機関で構成するネットワークと連携・協力し、ワークショップの実施や高い就労意欲と能力を有する高年齢者と企業等とのマッチングの実施支援を行うことを目的としています。

高年齢者の求人を希望する企業・事業所及び団体・自治体等、また求職や社会参加等を希望される高年齢者は是非ご登録していただき、ご活用下さい。

ご相談等も承っています。

(ご相談は下記へ)

(社)岐阜県シルバー人材センター連合会

〒500-8145 岐阜市雲井町3丁目12番地

シニア就業支援プログラム事業

連絡先 電話 058-249-0228

FAX 058-248-9730

理事長が 海津市長、市議会議長に要請



去る8月7日神野理事長が全国シルバー人材センター事業協会総会で決議された「市町村への支援・協力要請」を松永市長さん、服部市議会議長さんに行いました。

市長さん、議長さん共に今後も支援を約束して頂き、益々海津市シルバー人材センターが発展するようにとおことばを賜りました。

民家の松の木の剪定作業



活動状況



県道花壇の草取り作業

道の駅月見の里南濃で清掃作業



海津市文化会館の清掃作業



公園植栽の草取り作業



先生！髪切ったね

海津地区会員

藤岡 靖子

何時明けるかの梅雨空に向かって「もう夏休みなのよ!!」と叫びたい。学童保育に携わって7年、最初の学童さんは中学校を卒業したと聞きました。

将来を担う子等、家族が迎えに来られるまでの数時間、この世界に没頭します。本題のとおり「いきがい」を見出し、基本は愛を以って常に接する事。

最近私をホットしてくれた一言。普段あまり口を聞かなくなった学童の男の子の一人が「先生髪切ったね」と声を掛けて行く。「え?え?」びっくり、この世界に居て良かった。この一言でも私は嬉しかった。

如何に人生を生きるのか、自分で自分だけ存在感に浸って居ます。



定年の
生きがいをみつけて

南濃地区会員

日比 正善

早いもので、会社を退職して10年余りになります。グランドゴルフに魅せられ一生懸命練習に練習を重ね県のGG協会の三級普及指導員の資格も習得して、海津市と南濃町GG協会の役員にも選ばれました。

一方、私はシルバーの会員になり、発泡スチロールの回収に関わることにより、資源の大切さを痛感しています。

また、毎日健康で楽しく過ごせる事や地域の皆さん・会員・グランドゴルフの仲間とふれあい、話し合いができ、生きがいを感じて毎日感謝する今日この頃です。



私の人生
二度目の子育て

平田地区会員

宮脇 幸子

還暦を迎える、何かをしたいと考えていた時、知人からシルバー人材センターを紹介してもらいました。シルバーという言葉に少し抵抗はありました、学童保育の仕事を希望しました。

今は、海西学童教室に週2~3回行っています。“ある時は、やさしいおばあちゃん!! ある時は、怖いママ!! またある時は、学校の先生”と七変化で子どもたちと接しています。

私が最初に学童保育に行ったときに来ていた子も、もう中学1年生です。この子どもたちが将来どんな大人になっていくのか、この仕事をしながら見守れたら、最高だと思います。



児童生徒の
安全を願って

平田地区会員

森島 登

各地で児童生徒の安全が脅かされる事件が起きるようになりました。

平成13年9月岐阜県教育委員会から「児童生徒ふれあいセンター」として任命され全く新しいことで大変とまどいました。

そのとき市内全域に「こども110番の家」があることを知り、地域のことを一番知っておられるだろうと訪ねることにしました。初めてお伺いした家でお茶まで出して頂き、親切に地域のことなどを教えてもらいました。これは今でも忘れません。

現在は海津市シルバー人材センターの一員として、その仕事を続けており、これからも児童・生徒が安全で安心できる海津市であることを願い活動をしていきたいと思っています。

役員の紹介

地区長・地域班長・職群班長の紹介

平成二十一年五月の総会で次の方が役員に選任されました。任期は平成二十一年六月一日から平成二十三年五月三十一日までです。

監理事方正岡中宮松樋口大杉伊藤佐藤後藤毛利吉村鈴木安達田中西脇
理事事野敏孝千寿子幸子久子武比古正芳孝克己光義喜久雄善彦忠雄芳明義久幸雄

お願いします

平成二十一年三月二十三日
の総会で次の方が地域班長に
委嘱されました。又、四月二
十四日行なわれた地域班長会
で、地区長も選出されました。
地区長・班長さんは、各地
区・地域で会員さん方のお世
話を頂くことになります。次
の方が委嘱された地区長・班

△班長	○海津地区	平田地区	南濃地区	海津地区
高須	高須	高須	高須	高須
須	須	須	須	須
内	内	内	内	内
吉里	吉里	吉里	吉里	吉里
三二一	一二一	五四五	三四三	一二一
佐藤	佐藤	伊藤	志村	佐野
森川	森川	水谷	伊藤	森
佐藤	佐藤	薰	志村	伊藤
天野	佐藤	薰	好正	星野
佐藤	田中	榮俊	好正	芳孝
義孝	勝之助	令子	ゆり子	英子
三四次	トシエ	トシエ	トシエ	トシエ

○平田地区
勝 須 岡 野 蛇 池 者 結 寺 北 原 牧 野 森 黒 田 喜 藏 實
賀 賀
浅 野 山 田 毛 利 松 岡 今 津 明 定 誠 一 光 子
つ や 子 長 一 喜 久 雄

△剪定	海津剪定班長	吉村 善彦
平田剪定班長	今津 明定	
南濃剪定班長	曾根 弘	
△草刈等		
海津草刈班長	安田 豊	
平田草刈班長	水谷 泉	
平田芝刈消毒班長	松岡 道秋	
南濃草刈班長	伊藤 秋彦	
△草取	芳孝	
海西草取班長		
脇野草取班長		
黒田 大橋		
君子 美代子		

会員募集中

真心を込めてお手伝いします

お仕事
お待ちしています。
身近なくらしの
お手伝いをします

健康のため
一緒に働きましょう



シルバー人材センターは、
高年齢者にふさわしい仕事を
一般家庭・企業・公共団体か
ら引き受け、会員に提供する
公益法人です。
就業や収入の補償はありませんが、会員は各自の希望と
能力に応じた働き方ができます。

センターから、その就業の実績により配分金が支払われます。

☆会員になるための条件

市内在住で、おおむね六〇歳以上の健康で働く意欲のある方

☆入会手続き

・年会費 二、〇〇〇円
・筆記用具 ・写真 ・配分
金振り込みのための通帳番号
(通帳の印鑑)を持参の上、事務局までお越し下さい。

仕事の種類

○技能的な仕事

簡単な大工仕事
剪定、消毒など

○軽作業

事務所・工場・一般家庭の清掃・除草・草刈など

○管理的な仕事

屋外・屋内施設管理
駐車場・駐輪場管理

○サービス的な仕事

販売・チラシ配布
ポスター貼り
会議・イベント補助
調理作業・雑役

○事務的な仕事

年賀状・暑中見舞い・
奉書・はがきなどの宛名書き
賞状・席札・名札など
の净書
伝票整理・パソコン等

会員数 男318名 女248名 計566名 平成21年7月31日現在です

編集後記

ここ一、二年、世界の産業・経済界の状況悪化の影響がセンターにも現れています。こんな時だからこそセンターの方を見直してみる必要があります▼そこで、先ず喫緊の課題としてセンターをより開かれた組織にすることを考えたいと思います▼先ず、会員の皆さん並びに、会員として活躍してみたいと考えていただいている方々への情報公開についてです▼センターでは市民の皆さんに、色々な方法で必要な情報を届けています▼本号で、第四号になります広報誌にささやかではありますが会員募集等についての情報を掲載しています▼広報誌の他に、インターネットでも情報提供をしています▼勿論、電話、あるいは直接事務局へお越しいただいて必要な情報をキヤツチして頂くのも歓迎します。

(編集副委員長 鈴木忠雄)

事務局

電話 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151
海津市平田町仏師川四八三 やすらぎ会館内 2階

事務局までお越し下さい。